おおはる 議会だより

oharu gikai

●発　行　大治町議会
〒490－1192
愛知県海部郡大治町
大字馬島字大門西1番地の1
TEL 052（444）2711（代）
FAX 052（444）0086
E-mail：gikaijimukyoku@town.oharu.lg.jp
●編　集　議会広報特別委員会
●発行日　令和8年12月1日













未来のまちをつくるのは…　　－大治町商工祭 with はるウィン－

新町長に聞く

今後の町政運営

75歳以上の方に現金5千円を給付

7月13日に**臨時会**を開き、一般会計補正予算を可決しました。また、**7月28日**の**臨時会**では、補正予算と「町長鈴木康友君に対する辞職勧告決議」を可決しました。

8月10日に「町長の法定期日前の退職期日に関する同意」を案件とする**臨時会**を開き、法定期日前の退職に全員賛成で同意しました。鈴木康友町長は同日、辞職しました。（詳細は4面へ）

9月定例会は、9月28日に開会し、10月16日までの19日間の会期で行いました。

新たに就任した横井町長の初めての定例会でした。

令和7年度決算をはじめ、令和8年度補正予算、教育委員の同意など23議案全てを認めました。

専決処分の承認（一般会計補正予算）

▼町長選挙費
1880万円

▼町議会議員補欠選挙費
731万9千円

一般会計補正予算

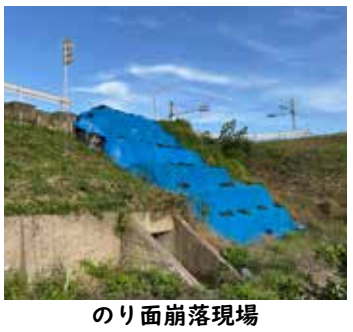
▼保育所等給食費軽減対策支援補助金
3323万3千円

はなつね、東、南保育園に対して、一食100円の補助を、令和8年7月～9月の75日間実施します。

▼道路維持管理費
194万6千円

質問　八ツ屋地区の道路のり面崩落現場の工程は。

答弁　今年度中に境界を確定し、土地買収単価を決定後、来年度に詳細設計をする予定です。


のり面崩落現場

▼物価高騰対応後期高齢者生活支援臨時給付金事業費
2458万3千円

国の重点支援地方交付金を活用し、物価高騰の影響が大きい75歳以上（令和8年11月1日時点）の方へ、一人5千円を口座振り込みで給付します。

【申請書発送時期】
令和8年11月下旬～12月上旬

質問　前回は、経費があまりかからないという理由で、ギフトカードだった。

今回なぜ口座振り込みにしたのか。

また、75歳以上にした理由は。

答弁　高齢者の方は、町が振込先の口座情報を既に把握している方が多いため、給付に係る事務経費が抑えられると見込んだ。

これまで子育て世帯、非課税世帯、事業所への支援を行ってきた。今回は高齢者の方に支援をしたいと考えた。

▼浄水場公園樹木伐採工事
242万円

クビアカツヤカミキリの被害に加え、老木化による倒木の恐れがあるため、伐採します。

質問　何本中何本を、いつ伐採するのか。

答弁　11本中8本を根元から伐採する。令和9年1月頃予定。


浄水場公園のサクラ

▼庁舎非常用自家発電設備修繕工事
532万2千円

質問　工事完了まで自動切り換えできないが、この間はどうするのか。

答弁　開庁時は総務課職員が手動で稼働させる。

閉庁時は宿日直から連絡を受け、総務課職員で最も早く出勤できる者が稼働させる。

一般会計決算認定

質問　側溝修繕、舗装修繕など要望に対して施工率が低いが、大丈夫か。

答弁　総代からの要望は、原則全て現地を確認し、限られた予算の中で優先順位をつけて施工している。

また、今年度できなかったものは、翌年度に再度要望を出していただき、現地調査をして優先順位を決め、予算を計上している。

一般質問とは、議員が自身の考えや町民の声をもとに、町政全般について質問することです。質問と答弁を要約してお知らせします。

スマホから簡単に見られます！



生成ＡＩで行政サービスの向上を



八神（やがみ） 太紀（たいき）

問 生成ＡＩは文書作成や情報収集、政策立案の支援など幅広い行政業務で活用できる。

職員の負担軽減だけでなく、生み出された時間を住民対応や新たな施策の検討に充てることが重要と考える。

町における生成ＡＩの活用状況と、今後の業務効率化、職員育成、住民サービス向上に向けた取り組みを問う。



画像は生成 AI で作成したイメージです

AI で住民サービス向上へ

答 本町では、令和８年９月から行政向け生成ＡＩを導入し、文章作成や要約、情報検索などに活用している。

利用ガイドラインの整備や職員研修を実施しており、今後は活用状況や効果を把握し、業務の効率化と住民サービスのさらなる向上に努める。

財政再建と町政運営の実効性を問う



鈴木（すずき） 満（みつる）

問 物価高騰や人件費、社会保障費、公共施設の老朽化など、今後も財政需要の増加が予想される。町財政の具体的な、目標数値や、都市計画税などの安定的な財源の確保について、どう考えているのか。

また、町政運営には透明性と法令順守が徹底されなければ、町民の信頼を得ることは難しいと思うが、どうか。



町政は透明性と法令順守

都市計画税は有力な選択肢

答 財政調整基金の残高は、標準財政規模の２割、約14億円程度が望ましいと考える。

都市計画税を将来の財源確保策の有力な選択肢の一つとして、具体的な検討を進める。

行政の公平性、平等性、法令順守なども信頼回復の一つだと考える。

地域公共交通の充実を



吉原（よしはら） 経夫（つねお）

問 国土交通省は「交通空白」等リストアップ一覧表を公表している。

ここで、いわゆる「交通空白」地区とは、どのような地区なのか。町は、この件でどのような調査をしたのか。

その他地域交通の問題がある地域は、大治町にはあるのか。その対策は。

【他の質問】

問 なぜ、副町長を辞職したのか。

デマンド型交通：予約する利用者に応じて、運行する時刻や経路が変わる交通方式。

公共ライドシェア：地方自治体などが関わり、登録された自家用車による有償運送を行う。現在は「交通空白地有償運送」と「福祉有償運送」のみが認められている。

持続可能な地域交通を検討

答 地域交通問題の対応が必要な地域を交通空白地区とし、町内にはない。

継続的な把握が必要な地域を要モニタリング地区とし、６地区ある。

デマンド型交通や公共ライドシェアなどを含め、検討していく。

答 一身上の都合。

所信表明を問う

町長の所信表明は、定例会初日の９月28日に行い、それに対する質疑を10月７日に行いました。

四つの基本姿勢

①開かれた町政

②町民とともにつくる町政

③「積小為大（せきしょういだい）」の姿勢

派手な事業を追うのではなく、日々の小さな課題を着実に改善・実行し、大きな成果へとつなげる。

④「チームおおはる」

五つの重点政策

①「チームおおはる」による にぎわいづくり

特産品（赤しそ・ほうれん草など）のブランド化、若者や学校との連携、砂子南西部のまちづくりの検討。

②安全・安心なまちづくり

「自助・共助・公助」による水害・防災・防犯対策の強化。



③文化とスポーツの振興

「大治町検定」などによる歴史・文化の継承と、スポーツセンターを活用した世代間交流・子どもの育成。

④子育て支援と教育

母子アプリの導入など切れ目ない妊娠・出産・子育て支援や、不登校対策、通学時の負担・安全性の改善。

⑤役場組織の活性化

「選択と集中」による行政改革や組織と既存事業の見直し、積極的な財源確保。

【所信表明に対する質疑】

▼補助金の見直し

質問 カットした各種団体への補助金をどう見直すか。

答弁 一律削減を根本から見直し、必要な予算の増額・復元を検討していく。

▼個人版ふるさと納税

質問 財源確保や商工業発展のため、導入すべきでは。

答弁 特産品開発に挑戦し、導入に前向きに取り組む。

▼財政状況の認識

質問 現状をどう捉えているか。

答弁 財政は厳しいが「選択と集中」で持続可能な運営を行う。

▼砂子南西部の可能性

質問 具体的にどのような可能性を見いだしているのか。

答弁 インターに隣接する立地を活かし、工場・物流・商業施設などの誘致の可能性を検討し、雇用と税収の増加を目指す。

新議員

９月の補欠選挙で当選した議員です。

任期は、令和９年４月29日までです。



伊藤（いとう） 克樹（かつき） 議員

「子育て世代の声を町政へ。子どもたちの未来輝く大治町を目指します」



五島（ごしま） 枢（とます） 議員

「保守系議員として、大治町に住んで良かったと思える町づくりを進めてまいります」

人事案件

■教育委員（再任）

任期は、令和８年10月１日から４年間です。



礒野（いその） 道則（みちのり） 氏

意見書

▼義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

教育の機会均等と水準確保のために、国庫負担制度の堅持と国庫負担率を３分の１から２分の１に復元することを求める。

【提出先】

内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣

ずばり直言！一般質問

災害時の避難アシストは



林（はやし）　哲秀（てっしゅう）

問　9月8日午後2時～3時台に集中豪雨が短時間に発生した。

災害発生時に孤立者を出さないよう、特に高齢者世帯、単身高齢者世帯、在住外国人に対する避難所などの対応はどうするか。

今回のように緊急避難の対応を今後どうするのか、課題は残る。今後どのように対応していくのか。

指定避難所	住所	収容可能人員	
		長期避難所	一時避難所
ハッ屋防災コミュニティセンター	ハッ屋字山年25-1	50人	300人
砂子南部防災ふれあいセンター	砂子字桐原78-1	30人	150人
西條防災コミュニティセンター	西條字前田24-1	50人	150人
総合福祉センター	砂子字西河原16	150人	1,200人
大治東保育園	砂子字中前28	0人	100人
公民館	馬島字大門西10	250人	1,200人
多世代交流センター	西條字西之原60-1	50人	450人
スポーツセンター	北間島字藤田33-1	500人	2,500人
大治小学校	福之内字南二反畑606	200人	700人
大治南小学校	砂子字角八前320	100人	350人
大治西小学校	西條字松下100	150人	450人
大治中学校	福之内字中之浜791	550人	1,700人

指定避難所一覧

災害を自分事として考えてほしい

答　高齢者世帯・単身高齢者世帯に対しては、今回は自宅での避難が適切であると考えた。在住外国人の方へは、特別の対応はしなかった。

町民の方には、早めの避難をお願いしたい。

学校では、児童・生徒の帰宅対策などを徹底していく。

集団がん検診申し込みの電子化を



手嶋（てじま）　いずみ

問　集団がん検診の受診率と町民の利便性を向上させるため、スマートフォンなどから申し込みができる電子申請・ウェブ予約の導入を検討してはどうか。

導入費用や職員の業務負担軽減の効果、国・県の補助制度の活用を伺う。

行財政改革の一環として、電子化を検討する考えはないか。



電子予約導入に向け検討

答　業務の効率化と住民の利便性向上から、検討すべき事項であると認識している。

導入に向けシステム構築、運用コストと補助制度の内容を精査し、幅広い年齢層の方のライフスタイルに寄り添った利便性の高い申し込み方法の導入を検討する。

持続可能な財政運営と行政経営を



池田（いけだ）　耕介（こうすけ）

問　①町の「行財政持続化プラン」に示した基金と地方債の見込みは、今後も維持する考えか。

②昨年の12月議会でネーミングライツの質問をした際、できるだけ早く実施したいと答弁があった。進捗（しんちょく）状況は。

③安定財源という観点から、都市計画税導入を検討する考えはあるか。

また、収入額や町民負担の試算は。



「納得」と「共感」を大切にする

答　①基金の各年度残高を10億円以上確保し、地方債発行は毎年度約4億円程度を上限とする。

②実施要綱案を作成中。令和8年度中の制度創設を目指し準備を進める。

③有力な選択肢の一つ。税率0.3％で約4億6千万円。一般的な戸建ての住宅で年2万6千円程度。

流域治水の推進及び排水機能の強化を



五島（ごしま）　枢（とます）

問　全国で集中豪雨が相次いで発生している。国は、下水道・市街地を含めた流域全体での対策「流域治水」を推進している。町は次の2点について、どのように整備を進めていくのか。

①内水氾濫のリスクの把握と、また道路冠水した場合の住民周知について。

②緊急自然災害防止事業対策債を活用していく考えがあるのか。



今後検討し、活用していく

答　①リスクは、図面に落とし込んである。

しかし、道路冠水状況は周知していないため、今後、ホームページなどで公表していく。

②今後、この事業債のような、こうした国の支援が使えるように、順次整備を進めていく。

通学路の安全確保の考えは



松本（まつもと）　英隆（ひでたか）

問　現在中学校へ通学する多くの生徒は南北方向の狭い道路を利用している。

また、通勤時間帯にも重なっている。毎日利用する通学路では、事故を未然に防ぐことが重要と考える。

堀之内砂子線が浄水場まで整備されれば、より安全に通学できる。また、通勤でも安全になると考えるが、町の考えはどうか。



堀之内地内の通学路

重要度の高い事業と認識

答　行政改革を行っている最中ではあるが、重要度の高い事業と認識している。

令和9年度当初予算編成時に、財政状況を確認しながら、検討をすすめる。

今後予算が認められれば、令和9年度中に用地測量を実施していく。

命と暮らしを守る災害対応を



後藤田（ごとうだ）　麻美子（まみこ）

問　9月8日、線状降水帯により河川の一部が増水し、浸水被害があった。

①以前の一般質問で、土のうの備蓄をお願いした。全ての避難所に備蓄する考えはあるのか。

②段ボールベッドの使用に当たって、課題がある。他の備品の考えは。

③自主防災組織の取り組みを加速する考えは。



エアーベッド

避難所を手厚く整備していく

答　①地域の集会所など、身近な場所へ整備していく。そのため、全ての避難所までは、土のうを整備しない。

②プラスティックベッドを増やすこと、新たにエアーベッドを導入することなどを検討していく。

③自主防災組織を増やしていきたい。

財　政　指　標

解説	令和5年度	令和6年度	令和7年度	評価
経常収支比率 必ず支出しなければならないお金（人件費・扶助費・公債費など）の割合	91.9%	92.3% （↗）	90.5% （↘）	令和7年度の全国の市町村平均は、93.3% 高いほど財政が硬直化している
公債費比率 町の収入のうちどれだけ借金返済に使っているかを示す比率	2.2%	2.3% （↗）	2.8% （↗）	10%を超えないことが望ましいとされている
実質公債費比率 財政健全化法により基準値が示されている	3.2%	3.8% （↗）	3.8% （→）	18%以上では地方債の発行に県の許可が必要
財政力指数 財政力の豊かさを判断する指標	0.78	0.77 （↘）	0.75 （↘）	1.00以上は財政が豊かであるとされ、地方交付税が交付されない 1.00未満には地方交付税が交付される

町のお金はこんなことに使われました　令和７年度　一般会計











令和7年度　一般会計決算　討論　反対・賛成

【反対】　吉原　経夫

〝弱者へ　しわ寄せ〟

町の財政が悪化する中で、財政改革のため当初予算の一部を執行しなかったことは理解する。

しかし、子ども・若者相談窓口が縮小されるなど弱い立場の人たちへ、しわ寄せがきている。

また、国民健康保険特別会計へ一般会計繰入金を増やし、国保税を上げないか、上げ幅を減らすべきだったと考え、反対する。

【賛成】　池田　耕介

〝適切に施策を実行〟

町民の暮らしを支える各種施策が適切に実行されたことを評価する。

一方で、今後も厳しい財政運営が予想される中、限られた財源を効果的に活用し、事業の必要性や費用対効果も検証していくことが重要である。

今後も、町民サービスの維持・向上と健全な財政運営の両立に務められることに対し、賛成する。

議会報告会を開催します

●日　時　令和9年1月23日（土）午前10時
●場　所　公民館2階講義・会議室
●内　容　議会報告と参加者との懇談

おひとりでも、グループでも、気軽にご参加を！

広報研修　第 39 回　愛知県町村議会広報研修会

－議会広報の充実に向けて－

８月 25 日、愛知県町村議会広報研修会に参加しました。「おおはる議会だより」は、紙面構成や読みやすさが評価される一方、見出しや写真の工夫、住民参加の充実などが課題として挙げられました。



「おおはる議会だより」が全国に紹介されました

８月 28 日に東京都で開催された全国町村議会議長会主催の町村議会広報研修会（全国から約 900 人の議会広報委員などが参加）において、「おおはる議会だより　第１９０号」が参考事例として紹介されました。



内容構成の分かりやすさを評価していただきました。一方で、「デザイン・見出し・情報」の３つのポイントを意識したレイアウトや文字の大きさ・色使いなど、読みやすさの面では改善すべき点もご指摘いただきました。この２つの研修会でご指摘いただいたことを今後の編集に生かし、今後も町民の皆さまにとって、より見やすく、分かりやすい「議会だより」を目指してまいります。

鈴木康友前町長　辞職まで…

７月 15 日「鈴木康友町長が秘書を務めていた岡本充功（みつのり）前衆議院議員の事務所に無断で侵入した疑いなどで、県警の任意の取り調べを受けた」と新聞などで報道される。

７月 24 日　議員全員協議会を開催し「７月 15 日の報道案件」について、町長に説明を求めた。

町長は新聞に報道されたことは認めつつも、警察の任意調査に協力していることを理由に、詳細についての説明はなかった。

７月 28 日　臨時会で林健児議員がこの件について「緊急質問」。しかし、町長は最後まで詳細について説明しなかった。議会は「辞職勧告決議」を可決。

８月　１日　「町長が周辺自治体の首長に辞意を伝えた」と新聞などで報道される。

８月　４日　町長が議長宛に８月 10 日での辞職願を提出。

８月 10 日　臨時会で町長が８月 10 日に辞職することに全議員が同意。同日、町長は辞職。

賛否の分かれた議案

議案名　　賛成：○　反対：×　議長は採決に加わりません	五島　柩	伊藤克樹	手嶋いずみ	後藤田麻美子	池田耕介	八神太紀	鈴木　満	三輪明広	岩山照洋	松本英隆	林　健児	吉原経夫	林　哲秀	結果
大治町長　鈴木康友君に対する辞職勧告決議（７月28日採決）	＼	＼	○	○	○	×	○	○	－	○	○	○	○	可決
令和７年度一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	認定
令和７年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	認定
令和７年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	認定
令和８年度一般会計補正予算（第６号）	×	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	可決
町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	可決
町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	可決
町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	可決
町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	可決
町長の給与の特例に関する条例を廃止する条例（前町長に適用した年額報酬800万円と定めた条例の廃止）	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	＼	×	○	可決
教育委員会委員の任命（礒野道則氏）	○	○	×	×	○	○	○	○	－	○	＼	○	○	同意

◎他の議案は全員賛成で可決・認定・承認しました。

◎議決結果の一覧は、ホームページをご覧ください。

◎林健児議員は、８月 31 日に辞職しました。

12 月定例会　日程（案）

１１月２５日（水）議会運営委員会
１２月　２日（水）開会　上程・提案説明
　　７日（月）一般質問
　　８日（火）質疑
　　１０日（木）総務建設常任委員会
　　予算決算常任委員会（総務建設分科会）
　　１１日（金）文教厚生常任委員会
　　予算決算常任委員会（文教厚生分科会）
　　１８日（金）10：00　予算決算常任委員会
　　11：00　採決　閉会

※午前１０時開催です。日程は変更となる場合があります。
　定例会日程は、町ホームページにも掲載しています。

委員長のひとりごと…

▼９月８日の大雨で被災された方々に、深くお見舞い申し上げます。議会として引き続き防災・減災対策を町にただしてまいります。

▼町長選挙の影響で、９月議会が一カ月遅れ、それに伴い、「議会だより」の発行も一カ月遅れました。

町政の信頼回復に向けて、町と議会が一丸となって取り組んでいきます。